

私たちのSDGs No.6

子ども達の健やかな成長のために

子ども植本祭を開催

-区内各所で読書活動を推進しているみなさん-



子ども達の健やかな成長のために、読書活動を促す取組が進められています。10月には区内各所で読書活動を推進している皆さんの力を結集して、「子ども植本祭」を開催!子どもと大人と一緒に読書に親しむきっかけとなるようにとの思いを込めました。

詳しくはこちら



絵本の読み聞かせ 令和4年10月15日(土)

もりのみやキューズモール1階のBASEパークでは、ご来場のみなさんに大型絵本の読み聞かせをお楽しみいただきました。

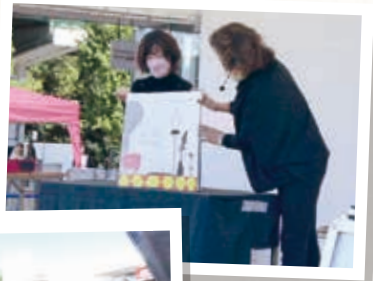
「絵本の会島之内」は、「どうぶつたいじゅうそくてい」「ハロウィンのかくれんぼ」「おやおや、おやさい」等の絵本を。読み手と子どもたちの掛け合いや手遊びなど、盛りあがりました。

大阪市生涯学習推進員中央区連絡会と玉造小学校生涯学習ルーム「ファミリーコーラス」は、「はらぺこあおむし」の読み聞かせと歌を披露。お手製のあおむしのぬいぐるみがさなぎになり、さなぎから綺麗な蝶が生まれると「わあっ」と歓声があがりました。

島之内図書館の協力により、会場では読み聞かせで使われた絵本を手にとって読んでいただくこともできました。



どんなお話なんだろう?



“推し本”交流会 令和4年10月15日(土)

まちライブラリー@もりのみやキューズモールでは、“推し本”(おすすめ本)を持ち寄り、その魅力を発表し合って交流するビブリオバトルを体験しました。

進行は、近畿大学情報学部教授(ビブリオバトル普及委員会理事・代表)の須藤秀紹さんです。

参加した子どもたちは発表に向けて、“推し本”を読んだきっかけや本の内容・おすすめポイント等を紙に書いて整理。少し緊張しながら自分の“推し本”を紹介しました。

発表後は、保護者や関係者などの“観客”から「おすすめのポイントは?」「どこでその本と出会ったの?」などいろいろな質問に一生懸命答える姿も。そして、それぞれが1番読みたいと思った本をグループごとに投票し、チャンプ本を決定しました。

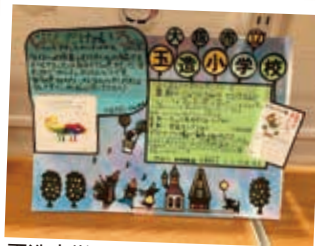


おもしろそうな本だなぁ
今度読んでみよう

“推し本”紹介展示

令和4年10月7日(金)から21日(金)

まちライブラリー@もりのみやキューズモールでは、中央区市内立小学校の児童たちが作ってくれた「“推し本”の紹介」を展示しました。どの紹介も、思わず本を手にとって読みたくなる、個性いっぱい力作です。



玉造小学校



南大江小学校



中大江小学校



高津小学校



南小学校



開平小学校



中央小学校

島之内図書館で、再び
“推し本”紹介を展示します♪
◀◀4面もご覧ください!

すべての子どもが自ら生き生きと読書を楽しむよう

子どもたちが自分の将来に夢を持ち、自分自身で未来を切り開いていく力を育むため、読書の果たす役割は重要です。子どもたちが、本に出会うことによって、自ら学ぶ楽しさや喜びを知り、読書が「好きなことのひとつ」になるように。そして、多くの新しい世界を知り、感動し、「読書」が自分の将来の夢や目標につながる「好きなことを見つける」ためのツールとなるように。そんな思いを込めて、「読書活動」や「進んで読書に親しむ環境づくり」に取り組んでいます。



開平小学校校長 岩本 由紀

問合せ 市民協働課(市民活動支援・教育)5階53番 ☎6267-9743 FAX 6264-8283